

アンドレイ・コンチャロフスキイ

Andrei Konchalovsky

アンドレイ・ミハルコフ=コンチャロフスキイ ☐ Andrei Mikhalkov-Konchalovskii

生年月日 1937/08/20

イエゴール・ミハルコフ=コンチャロフスキイ（息子）

関連人物
 セルゲイ・ミハルコフ（父）
 ニキータ・ミハルコフ（弟）
 ユリア・ヴィソツカヤ（妻）

【バイオグラフィ】

■ロシア美術史に名高いワシリー・スリコフを曾祖父に持ち、父は作家、母は詩人という、ソビエトでも指折りの芸術一家に生まれる。モスクワ高等音楽学校でピアノを学ぶが、テレビ用シナリオが映画監督のミハイル・ロンムに認められて国立映画大に入学。卒業製作の“Malchik I golub”がベネチア映画祭短編部門最優秀作品賞を受賞、65年の初の長編「最初の教師」がヴェネチア映画祭最優秀女優賞を受賞した。「貴族の巣」や「ワーニャ伯父さん」を発表後、アメリカに活躍の場を移した。84年に黒澤明監督原案の「暴走列車」を監督、その後は「デッドフォール」などソビエト時代とうってかわったアクション娯楽作品路線に転向した。弟のニキータ・ミハルコフは俳優で監督。

【フィルモグラフィ】

親愛なる同志たちへ (2020)	監督, 製作, 脚本
パラダイス (2016)	監督
白夜と配達人 (2014)	監督, 脚本
くるみ割り人形 (2010)	監督, 製作, 脚本
終着駅 トルストイ最後の旅 (2009)	製作総指揮
それぞれのシネマ ~カンヌ国際映画祭60回記念製作映画~ (2007)	監督
モスクワ・コード (2007)	製作, 脚本
THE LION IN WINTER 冬のライオン (2003)	監督
オデッセイ (1997)	監督, 脚本
キング・オブ・フィルム／巨匠たちの60秒 (1995)	監督
映写技師は見ていた (1991)	監督, 脚本
天使が降りたホームタウン (1989)	監督
デッドフォール (1989)	監督
或る人々 (1987)	監督, 原作, 脚本
デュエット・フォー・ワン (1986)	監督, 脚本
暴走機関車 (1985)	監督
マリアの恋人 (1984)	監督, 脚本
シベリアーダ (1979)	監督, 脚本
愛の奴隸 (1976)	脚本
灰色の狼 (1973)	脚本

ワーニャ伯父さん (1971)	監督, 脚本
貴族の巣 (1970)	監督, 脚本
アンドレイ・ルブリョフ 動乱そして沈黙 (第一部) 試練そして復活 (第二部) (1969)	脚本
愛していたが結婚しなかったアーシャ (1967)	監督
最初の教師 (1965)	監督
ローラーとバイオリン (1960)	脚本